

2. 軽費老人ホーム

週	課題（ねらい）	実習内容	段階	指導上配慮すること・必要な価値・知識・技術（その他、参考となるテキスト・教材等）
第1週	①法人及び施設への理解	<ul style="list-style-type: none"> ・法人及び施設の目的、沿革など管理運営の実際を学ぶ ・施設の運営方針や組織を学ぶ ・利用者の動向や特徴など実態を把握する ・利用者との関わり方を学ぶ 	職場	<ul style="list-style-type: none"> ・施設案内、関連法令、事業報告など ・利用者のエッセイなど作品集 ・利用者の行動や心理を理解してもらえるように指導
	②利用者等への理解		職場	
第2週	③当施設における他職種の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・他職種の役割とその働きを学ぶ ・他職種との連携などチームアプローチの実際を学ぶ ・相談員の役割をその働きを通して具体的に学ぶ ・日誌及びケース記録などの記入方法を学ぶ ・専門職としての役割を学ぶ 	職場	<ul style="list-style-type: none"> ・他職種の現場での働きを通して、その役割を理解してもらえるように指導する。 ・相談員の働きについて、ケースを通して学んでもらう。 ・記録の取り方について、注意点を指導し、記入のあり方を指導する。
	④社会福祉士の業務内容及びその役割の実際		職種	
第3週 第4週	⑤当施設における意思決定過程と人権尊重への実際	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の運営及びサービスの管理運営を学ぶ ・利用者の人権尊重についての具体的な対応方法を学ぶ ・利用者や家族との関わり方及び関係について学ぶ ・面接の方法などの面接技術について具体的に学ぶ ・利用者理解を深めるために、アセスメントの方法を学ぶ 	職場	<ul style="list-style-type: none"> ・各種委員会、連絡会の役割や活動を通して、管理運営のあり方を指導する。 ・人権尊重について指導する。 ・利用者や家族との関わりについて、実際に経験する中で、関係作りのあり方を指導する。 ・面接技法について指導する。 ・アセスメントの実際を指導する。
	⑥利用者との援助関係の形成と面接の進め方の実際		SW	
	⑦利用者等のニーズ把握と課題への理解		SW	
	⑧地域との関わりの実際	職場	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に出かけ、その関係作りなどを理解してもらう。 ・地域における社会資源を現場にでかけて理解してもらえるように指導する。 	
⑨周辺地域の福祉問題と社会資源の把握	SW			

参考図書「社会福祉士実習指導者テキスト」（中央法規）